

3 R イニシアティブの推進について

廃棄物・リサイクル対策部 企画課
循環型社会推進室

1. G 8 環境大臣会合及びサミットに向けた主な動き

本年 5 月に我が国で開催される G 8 環境大臣会合では 3 R が主要な議題の一つとして取り上げられる予定。現在、G 8 による 3 R の更なる推進方策について、各国の意見を取り入れながら我が国において検討を行っているところ。

我が国としては、昨年 10 月にドイツで開催された 3 R イニシアティブ高級事務レベル会合における議論等を踏まえ、3 R 関連政策の率先的実行および資源生産性の向上、温室効果ガスの排出抑制とのコベネフィットの追求、開発途上国の能力開発に向けた国際連携などについて大臣会合で議論を行いたいと考えている。

我が国は、OECD において進められている資源生産性のプロジェクトを重視し、これをリードしている。OECD では、本年の G 8 環境大臣会合で 3 R が主要議題の一つとなることを踏まえ、同大臣会合へのインプットとして、資源生産性に関する新たな理事会勧告についての協議がなされているところ。

また、G 8 環境大臣会合に向けて、我が国としてアジア等開発途上国における 3 R 推進の支援方策について検討を行っている。

2. 第 2 回アジア 3 R 推進会議の開催について

(1) 開催日時・場所

平成 20 年 3 月 18 日(火)～19 日(水) 三田共用会議所

(2) 参加国等(予定)

アジア 23 カ国、G 8 及び欧州委員会、国際機関

(3) 開催の目的

アジアにおける循環型社会の構築を推進するため、各国の 3 R 関係施策等について情報交換を行うと共に、効果的な国際協力の推進方策について、国際機関も交えて意見交換を行う。

特に、世界的にも先進的な水準にある我が国の資源生産性に関する知見や国としての目標設定について、アジア諸国に広めていくための意見交換を行い、G 8 環境大臣会合等へ反映していくとともに、アジアでの循環型社会構築に向けた一つのステップとする。

(4) 主な議題

- ・各国の 3 R 関係施策の最新の状況等についての情報交換
- ・G 8 環境大臣会合に向けた効果的な国際協力の推進方策に関する意見交換

3Rの国際的推進に関する主なスケジュール(2007-2008年)

